理事会議事録

平成24年度第1回　　　平成24年8月10日（金）20：00～20：30

**1.理事長選出**

会の進行の迅速化を図る目的で事前に行った理事長推薦アンケートは、理事51名のうち37名から回答があり、集計の結果23名から推薦があった大西宏明先生が満場一致の拍手で承認された。前年度に引き続き理事長に再任された大西先生より、

「6月の文科省の通達で一つの国立大学が複数の国立大学を経営できるという話が出ており、来年7月までには具体案が出されます。国立大学の中で選択が行われるということで、今からの2年間というのは香川大学にとってもかなり激動の年になっていくことが予想されます。同窓会讃樹會の果たす役割はますます大きなものになっていくと思われますので、理事会においてもサポートできるよう努力したいと思います。また、大学の再編などが現実となれば、一番影響を受けるのは若手の先生方と思いますから、若い先生方のご意見もどんどん聞きながらいろいろなことを考えていければと思います。」との挨拶があった。

**2.常任委員会委員長選出**

事前に行った個人別希望調査に基づき構成された常任委員会案が提示され、承認された。

引き続き、各委員会所属の参加理事の意見、または本人の承諾を得て、委員長が決定した。

・監査委員会　形見智彦先生

・選挙管理委員会　松本義人先生

・懲罰委員会　星川広史先生

・定款委員会　西田智子先生

**3.研究助成金及び研究奨励金の審査・決定**

大森学術局長から選考過程の説明が行われた。外部評価委員による採点結果をふまえて、研究助成金部門は人見浩史先生、研究奨励金部門は西島陽子先生の受賞が満場一致で承認された。

また、現在、引き受けていただいている外部評価委員は12名であるが、事業がスタートした時の数である14名を定数とすることが決定した。

**4.会長教書演説及び執行部**

会長選挙で再任された髙橋会長より就任挨拶が行われ、今後の讃樹會の方向性が示された。更に新しい執行部体制の説明が行われ拍手により承認された。

最後に、大西理事長より、各卒年の理事はその学年の新しい色々な意見や意思をくみ上げていって、これから2年間、理事として活躍していただきたいとの締めの言葉があった。